

今年もサンタさんがやって来た!



毎年クリスマス近くひばりにはサンタさんが来ることになっています。しかもご利用者の月給日をどうも狙ってる感じがしましたら、案の定今年も元気な万貴サンタ、石坂サンタのようです。薄々知っておりながらもいざ登場ともなると話しは別



、赤や黄色い声が響き渡る中を、お一人お一人に工賃と大事なハンコをお渡ししました。どなたにも笑顔笑顔が溢れる一時でした。見渡せば窓にも棚にもクリスマスの飾りがありました。幾つになっても小さい頃の思い出は残っているものです。次もまた次も……これからも楽しい行事? は次の世代にもつないで行きたいものですねー



「みんなの作品展」

ひばりから5名のご利用者が出展!

今年も障害者週間に合わせて南相馬市福祉事業所連絡協議会主催の「みんなの作品展」が、12月2日から11日まで市中央図書館交流広場で開かれまして。今回から相馬支援学校や児童通所施設等からも参加、13のブースが設けられ、事業所の紹介やご利用者の製作品が並びました。ひばりでは昨年に続く柘植くんの絵をはじめ、高野さんの切り絵、庄司さんのピース、洪佐さんと芹沢さんのぬり絵など5名が出展しました。開催期間中には当利用者が3班に分かれて展示会を見に来ました。記念写真をパチリ!

書き損じハガキを募集



来年はうさぎ年ですが年賀状はお済でしょうか年賀状まで終活する方もお出でですが、一年に1回だけ安否確認にもなっている方も耳にします。それはそれで、自分の体調に合わせたやり方で良いでしょう。そこでご家族を含めて書き損じた年賀状がございましたなら、是非ひばりにお寄せ下さい。

冬至かぼちゃを振舞う

12/22 冬至でした。冬至の事は「一陽来福」とも言いますように、悪い事が続いた後、ようやく良い方向に向かうと言われます。コロナが落ち着き日本、いや世界中が喜ばれる年にしたいものです。調理は元職の守重さんでした~



手洗い場には今日も花が

ひばり作業所の西側にある手洗い場には、コロナ感染が始まって以降大切な場所になっています。朝屋夕方方にと手洗いは勿論、歯磨き等々時間によっては大賑わいになる場所でもあります。手洗法などの指導ポスターの前には毎週季節の花が今日もご利用者を優しく迎えてくれています。



編集後記 (令和4. 12. 31)

この所、福祉施設等で虐待の報道が続きました。まず北海道の障害者支援施設で6人の職員が入所者13人に裸での放置や閉じ込めたり、また静岡県では保育園児をしつけと称し3人の保育士が宙づりや殴打、更に名古屋刑務所の刑務官22名による受刑者3名への暴行、そして当県の特養では殺人まで起きました。本当に恥ずべき行為であると共に許しがたい事件ばかりです。

お伝えします。
1月4日 新年餅つき大会
※その他については決まり次第、お伝えします。

《今後の行事予定》

享年50歳、心から「冥福をお祈りします。」



きむらサンタさん逝く
平成28年1月発行の第5号、12月号発行の第11号でお知らせしていた「きむらサンタ」さんを記憶しています。クリスマス時期になるとひばり利用者の為と云ってはキーキ代として多額な金員をお届け下さった「きむら」さんが自宅で突然亡くなったそうです。

お悔み情報

令和4年ひばり重大ニュース決まる!

ひばり通信

年末第40号
2022年12月

ささやかなプチドライブが第一位に

今年一年は、依然コロナ禍が続く中で、国際的な紛争や世界各地での自然災害が起きるなど、厳しい年であったように思います。ひばりでも同様に寂しく悲しいニュースばかりが思い出される気がいたします。

12月23日昨年からはひばりの思い出づくりとして始まった重大ニュースの開票が今年もありました。事前に利用者と職員併せて49名には投票用紙を配布したおり、注目の第一位が今年一月五〜七日にかけ、お隣は浪江

- 1位: プチドライブ (伝承館等)
- 2位: 利用者東岡様死去(73歳)
- 3位: 職員守重信子様退職
- 4位: 職員貴永様死去 (50歳)
- 5位: ひばり作業所で3日だけ休所
- 6位: 親の会様解散でご寄付
- 7位: ひばり元所長青田諭様死去 93歳)
- 〃位: 共同募金シャワー室整備
- 9位: 市発明クラブ PC ご寄贈
- 〃位: 大抽選会&いちごパーティー

や双葉町に勉強がてらの震災遺構巡りなどでした。利用者の複数が避難したまま今も私達作業所を利用するなどしております。本当に小さな行事が喜ばれて私達も嬉しい限りです。今年も新年は企業もお休みしている仕事量も品薄状態だけに、相馬神社や新地の震災公園などを企画中です。そして第二位は利用者の東岡さんの逝去でした。いつも笑顔の絶えない元気な姿が今でもそこに居るように思えてなりません。第三位は職員の

守重さんの定年退職が入りました。平成19年には前身のひばり所長を経験するなどして今日まで長くご尽力頂いているだけに皆さんの投票に繋がったのでしょね。以下の結果は表の通りでした。
来る新年はうさぎ年です。ひばりが大きく飛躍することを願い、またご利用者ほか関係する皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。

加茂様からみかん等届く



静岡県浜松市の加茂様からまたまた「浜松みかん」3箱と加茂様が手塩にかけて作られた「お米」10kをお届け下さいました。震災以降のご縁で、ご高齢になった今でもみかんや稲作に精を出されており頭が下がります。どうぞ当地にも遊びにお越し下さい。感謝!

ウインターポラン藤田さん来所

12/23 及び 27日の2日間は藤田さんが自身で選んでくれたひばりでウインターショートポランティアありがとうございました。原町高校1年生ながらしっかり先を見据え心意気が伝わります。どうぞこの経験を今後お仕事に繋げて下さい。ありがとうございます!



新しい年の準備も万全

新年はどのような年になるのか今から楽しみみです。正月に玄関に飾る松飾りも揃いました。年神様が地上に降りてくる時の目印として飾る風習が生まれ、これが現在の松飾りのもとになったそうですが、ポニー作業所ははじめ回収班そしてひばりをご覧あれ〜



金房小など備品譲渡
市内小高区にあった金房小は平成29年度から4校が合併し運営してきましたが、大震災に伴い令和3年3月をもって閉校、また同敷地の金房幼稚園も閉園することになりました。市教育委員から使用していた備品を再利用してもらおうと、備品の譲渡案内があり市内の福祉関係者が大勢出向き希望の品々を頂いてきました。当所では台秤等事務用品を頂戴しましたが中には机など大物を頂く所も…。それにしても教室内にはお道具箱など震災当時のまま机に放置されていたものには、衝撃でした。

ひばりのアフレコ

